



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西森 良太
問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部 IRグループ長 (氏名) 祖父江 友美 (TEL) 03 (6667) 8070
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載)
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	37,632	△3.9	3,196	△3.2	2,386	△6.8	2,023	△15.0	1,870	27.1
2024年12月期第3四半期	39,145	4.2	3,303	12.4	2,561	9.4	2,381	11.3	1,471	2.5

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 △1,331百万円(—%) 2024年12月期第3四半期 3,855百万円(47.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	109.39	—
2024年12月期第3四半期	86.20	—

※調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用

(注) 2024年12月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	48,797	34,695	70.1
2024年12月期	54,733	37,714	68.3

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 34,230百万円 2024年12月期 37,368百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2025年12月期	—	50.00	—		
2025年12月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		調整後EBITDA	
	百万円	%	百万円	%
通期	50,000	△4.0	3,800	△16.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社グループは重要な経営指標の一つとして、事業から創出するキャッシュの実力を示す「調整後EBITDA」を採択しており、連結業績予想値を「売上高」と「調整後EBITDA」で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	20,541,400株	2024年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	3,433,119株	2024年12月期	3,461,091株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	17,096,398株	2024年12月期3Q	17,065,647株

(注) 当社は株式給付信託(J-ESOP)制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日、以下「当第3四半期」）の売上高については、2024年12月期第1四半期連結累計期間に新規連結した子会社の寄与があったものの、一部主要顧客の内製化による減収の影響を受け、前年同期比3.9%減少の376億32百万円となりました。営業利益については、減収に加え、成長基盤の醸成に向けた人的資本投資を継続したこと等から、同6.8%減少の23億86百万円となりました。経常利益は同15.0%減少の20億23百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益を特別利益に計上したこと等により、同27.1%増加の18億70百万円となりました。また、当社グループが重要な経営指標としている調整後EBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用）は、同3.2%減少の31億96百万円となりました。

当社グループは、変化が激しい昨今の状況を鑑み、短期的な変動に左右されず持続的な成長を目指すため、2021年度末に10年後のありたい姿としてCAC Vision 2030「テクノロジーとアイデアで、社会にポジティブなインパクトを与え続ける企業グループへ」を策定し取り組んでいます。現在の中期経営計画（2022年度～2025年度、フェーズ1）は国内外における既存受託事業での安定した収益の確保と、2026年度以降のフェーズ2に向けたデジタルプロダクト&サービス創造のための準備を行う期間として、「成長基盤の醸成」「高収益化」「コーポレート機能の見直し、発展」の3つの戦略を中心に取り組んでいます。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。利益につきましては、2024年12月期第1四半期連結会計期間より調整後EBITDAの数値を記載しています。なお、営業利益ベースでのセグメント利益につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」をご参照ください。

売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	29,265	74.8%	28,006	74.4%	△1,258	△4.3%
海外IT	9,880	25.2%	9,625	25.6%	△255	△2.6%
合計	39,145	100.0%	37,632	100.0%	△1,513	△3.9%

調整後EBITDA

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)		前年同期比	
	調整後 EBITDA	利益率	調整後 EBITDA	利益率	金額	増減率
国内IT	2,978	10.2%	3,042	10.9%	63	2.1%
海外IT	1,275	12.9%	1,449	15.1%	174	13.7%
調整額	△949	-	△1,295	-	△345	-
合計	3,303	8.4%	3,196	8.5%	△107	△3.2%

※第1四半期連結会計期間より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。

なお、2024年12月期第3四半期連結累計期間の数値についても、同様に変更して表示しています。

<国内IT>

前年にM&Aによりグループに加わった国内新規連結子会社の寄与があったものの、一部顧客における内製化の影響や、大型案件の収束等により、売上高は280億6百万円（前年同期比4.3%減）となりました。調整後EBITDAは、新規連結子会社の寄与や、組織改編に伴うR&Dや新規事業の一部関連費用の移管により30億42百万円（同2.1%増）となりました。

<海外IT>

為替の影響に加え、米国および英国子会社における一部顧客向け案件の縮小等により、売上高は96億25百万円（前年同期比2.6%減）となりました。調整後EBITDAは、減収影響があったものの、原価率の改善や費用削減など経営効率化の進展により14億49百万円（同13.7%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて59億36百万円減少して487億97百万円となりました。主な変動要因は、有価証券が5億41百万円増加した一方、現金及び預金が12億11百万円減少、のれんが4億62百万円減少、投資有価証券が44億84百万円減少したこと等によるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて29億16百万円減少して141億2百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等が9億19百万円減少、繰延税金負債が13億59百万円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて30億19百万円減少して346億95百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が1億23百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が29億39百万円減少、為替換算調整勘定が2億86百万円減少したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月13日に公表いたしました2025年12月期通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,869	11,658
受取手形、売掛金及び契約資産	9,811	9,714
有価証券	911	1,452
商品	66	53
仕掛品	193	207
貯蔵品	8	10
その他	1,731	1,752
貸倒引当金	△497	△418
流動資産合計	25,095	24,430
固定資産		
有形固定資産	1,634	1,692
無形固定資産		
のれん	3,032	2,570
その他	1,141	884
無形固定資産合計	4,174	3,455
投資その他の資産		
投資有価証券	21,820	17,336
繰延税金資産	442	397
その他	1,568	1,481
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	23,828	19,212
固定資産合計	29,637	24,360
繰延資産	0	6
資産合計	54,733	48,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,732	2,775
1年内償還予定の社債	16	10
短期借入金	50	-
1年内返済予定の長期借入金	87	86
未払法人税等	1,400	480
賞与引当金	833	1,181
受注損失引当金	4	-
株式給付引当金	-	164
資産除去債務	67	-
その他	5,213	4,402
流動負債合計	10,407	9,101
固定負債		
社債	10	-
長期借入金	1,713	1,648
株式給付引当金	164	-
退職給付に係る負債	945	855
資産除去債務	252	318
繰延税金負債	3,200	1,841
その他	324	337
固定負債合計	6,612	5,001
負債合計	17,019	14,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,555	3,579
利益剰余金	23,482	23,605
自己株式	△4,375	△4,341
株主資本合計	26,363	26,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,872	5,933
為替換算調整勘定	1,371	1,084
退職給付に係る調整累計額	760	666
その他の包括利益累計額合計	11,004	7,684
非支配株主持分	346	464
純資産合計	37,714	34,695
負債純資産合計	54,733	48,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	39,145	37,632
売上原価	29,086	27,662
売上総利益	10,059	9,969
販売費及び一般管理費	7,497	7,583
営業利益	2,561	2,386
営業外収益		
受取利息	93	45
受取配当金	64	72
為替差益	-	4
持分法による投資利益	19	20
債務勘定整理益	12	19
保険解約返戻金	5	85
その他	71	106
営業外収益合計	265	355
営業外費用		
支払利息	30	25
コミットメントフィー	4	5
為替差損	44	-
投資事業組合運用損	251	670
その他	114	17
営業外費用合計	445	717
経常利益	2,381	2,023
特別利益		
投資有価証券売却益	580	1,748
関係会社株式売却益	-	280
その他	-	7
特別利益合計	580	2,036
特別損失		
投資有価証券売却損	87	0
投資有価証券評価損	32	-
減損損失	16	347
特定プロジェクト対策損失	379	251
その他	19	56
特別損失合計	536	656
税金等調整前四半期純利益	2,425	3,403
法人税、住民税及び事業税	895	1,421
法人税等調整額	△34	△48
法人税等合計	860	1,372
四半期純利益	1,564	2,031
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	160
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,471	1,870

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,564	2,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,336	△2,939
為替換算調整勘定	42	△330
退職給付に係る調整額	△87	△92
その他の包括利益合計	2,291	△3,362
四半期包括利益	3,855	△1,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,794	△1,450
非支配株主に係る四半期包括利益	61	119

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社及び一部の連結子会社は、当社の株価や業績と従業員等(当社の従業員並びに一部の連結子会社の取締役及び従業員を含む。以下同じ。)の処遇との連動性をより高め、株価及び業績向上への意欲や士気を高めることを目的に、従業員等に対して当社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度(以下、「本制度」という。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社及び一部の連結子会社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員等に対して当社株式を給付する仕組みであります。

当社及び一部の連結子会社は、従業員等に対し業績等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員等に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度648百万円、370,000株、当第3四半期連結会計期間648百万円、370,000株であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	444百万円	472百万円
のれんの償却額	217 "	263 "

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,265	9,880	39,145	—	39,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	311	1,072	1,384	△1,384	—
計	29,576	10,953	40,529	△1,384	39,145
セグメント利益	2,665	943	3,609	△1,048	2,561

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,048百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社(持株会社)に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

中間連結会計期間において、株式会社シー・アイ・エム総合研究所及び株式会社Rossoの全株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、「国内IT」においてのれんが2,290百万円発生しております。なお、のれんの金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,006	9,625	37,632	—	37,632
セグメント間の内部売上高 又は振替高	300	831	1,131	△1,131	—
計	28,307	10,456	38,763	△1,131	37,632
セグメント利益	2,686	1,085	3,771	△1,385	2,386

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,385百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社(持株会社)に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、業績管理区分の一部変更に伴い、従来「海外IT」に含まれていた株式会社CACクロスフュージョンの報告セグメントを「国内IT」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内IT」において、のれんの減損損失を190百万円、無形固定資産(その他)の減損損失を157百万円計上しております。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	28,427	74.5%	28,506	79.3%	78	0.3%
海外IT	9,743	25.5%	7,451	20.7%	△2,291	△23.5%
合計	38,170	100.0%	35,958	100.0%	△2,212	△5.8%

(注) 外部顧客への受注高を表示しております。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)		当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	9,843	61.4%	10,152	62.7%	308	3.1%
海外IT	6,182	38.6%	6,034	37.3%	△147	△2.4%
合計	16,026	100.0%	16,187	100.0%	161	1.0%

(注) 外部顧客への受注残高を表示しております。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	13,354	34.1%	13,289	35.3%	△65	△0.5%
製薬	6,572	16.8%	4,902	13.0%	△1,669	△25.4%
製造	5,922	15.1%	6,498	17.3%	576	9.7%
情報・通信	5,573	14.2%	5,802	15.4%	228	4.1%
サービス業など	7,722	19.8%	7,139	19.0%	△583	△7.6%
合計	39,145	100.0%	37,632	100.0%	△1,513	△3.9%

(注) 外部顧客への売上高を表示しております。